

所沢市立教育センター「所報」

いっしょに

授業が変わり、学校を変えて、子どもを伸ばそう

所沢市の教育の理念

みんなが持っている三つの“宝”を
 掘り起こして大きく育てます
心身のたくましさ
未来を拓く知恵
 ふるさと所沢を愛する心

6月が豊かな心育成
 支援研修を多く企画
 しました。

6月の研修会から

<道徳教育推進のための研修会>

6月6日(水)「『考え、議論する道徳』の授業づくりと評価」という演題で、西部教育事務所教育支援担当 後藤輝明 指導主事に御講演いただきました。児童生徒が自分自身と向き合って考え、対話を通してお互いの価値観を理解しながら、人としての生き方を真剣に見つめていくような授業づくりについて、実践例を交えてお話くださいました。また今話題になっている「特別の教科道徳」の評価の在り方についても御指導いただきました。



所沢市教育研究会 道徳部の皆様にも御協力いただき、実り多い研修会となりました。

<参加者感想>

- ・道徳科の評価について不安が大きかったのですが研修会に参加して、不安な気持ちが減りました。学校で伝えていきます。
- ・道徳科の授業では、行為そのものでなく「行為を支える動機」が大切であるという言葉が大変印象に残りました。
- ・発問のポイントをわかりやすく御指導いただき、本校の研究でも必ず生かしていきたいと思いました。

<不登校予防研修会>

第1回は、6月1日(金)、教育相談主任等を対象として文教大学 会沢信彦 教授に御指導いただき、第2回は、6月15日(金)、管理職を対象として早稲田大学 嶋田洋徳 教授に御指導いただきました。会沢教授からは「不登校予防における教育相談の役割」という演題で、教育問題解決の鍵や教師力を高める「教師の4ちから」等、教育相談の視点から教員一人一人がどんなことに努めていくべきかをお話くださいました。また、嶋田教授からは「組織的な不登校支援の推進：認知行動療法の枠組みから」という演題で学校において組織的に取り組むべき課題への解決策をお話くださいました。どちらも多くの先生方が御参加くださり、充実した研修会となりました。



<参加者感想>

- ・楽しい講演でした。明日から「ありがとう」「嬉しい」「助かった」の3つの言葉を積極的に使っていきたいです。
- ・日々の学級経営の中でも見直すべきことが見つかりました。
- ・人間関係形成力育成の重要性を改めて認識しました。
- ・チーム学校の中での相談室の役割を考え直したいです。
- ・視点を変えた見方を教えていただきました。

<学級活動スキルアップ研修会>

6月7日(木)「楽しく豊かな学級・学校生活をつくる特別活動」という演題で、文部科学省初等中等教育局教育課程課 安部恭子 教科調査官に御指導いただきました。学習指導要領改訂の主旨や、小学校で新たに内容として加わった学級活動(3)の在り方、授業の具体的な展開例や小中連携の取組等、全国の先進的な研究内容を交えてお話くださいました。経験年数の少ない先生方も多く御参加くださり、今後の実践に自信を高めていたようです。



<参加者感想>

- ・初めての担任で不安をもっていましたが、今日の研修会で学級活動をどう進めるべきか、よくわかりました。
- ・これから生きていく上で必要な力を身に付けるためにも、特別活動は大切であると改めて思いました。

<人権教育研修会>

6月27日(水)、オフィスピュア 男女共同参画政策アドバイザー、多様性トレーナーの 高崎恵氏を招聘し、人権教育の内容や具体的な実践についてワークショップ形式で御指導いただきました。

高崎先生はワークショップデザイナーでもあり、参加者が互いに学び合う中で、人権感覚を自覚できるような様々な仕掛けがたくさんありました。研修を通して、教職員自身の人権意識の向上にもつながったようです。



<参加者感想>

- ・日常の教育活動の中で行っている言葉かけや概念を180度変えた視点で考えられる研修会でした。
- ・もしかしたら人権意識が低いのは我々教員かもしれないと思いました。今日の内容を夏休みの研修で行いたいと思います。

教科書展示会報告と来場の御礼



6月15日(金)から7月2日(月)まで、平成31年度教科書展示会を開催いたしました。所沢市内外から教職員、保護者・PTA役員や一般の方等、延べ799名の来場がありました。

いただいた感想・御意見については、県に報告し、運営に関しては、次年度以降の参考にいたします。

また、運営に御協力いただきました狭山市教育委員会、入間市教育委員会の皆様にも感謝いたします。

研修会のお知らせ



◎は、各学校1名以上の参加をお願いします。★の研修会は、対象者は全員参加です。夏休み中の研修で、**授業がアップ!**を目指してみませんか?

研修会名	内 容	日 時	会 場
事務職員のための マネジメント研修会	平成29年度学校事務研究員の発表とグループ討議を含んだマネジメント研修会 指導者 加須市立花崎北小学校事務主幹 飯島由美子	7月17日(火) 14:00	教育センター
◎(小)英語教育推進 教員養成研修会 ※小学校各校1名以上 参加をお願いします。	各学校において、英語教育を推進する教員のための研修会 指導者 東所沢小学校 教諭 佐伯拓也 他	7月23日(月) 9:00	教育センター
生徒指導・教育相談 中級研修会	積極的な生徒指導、教育相談の校内推進者を目指し、理論や実践を学ぶ研修会 指導者 南小教諭 金子玲奈 柳瀬小教諭 服部環 山口小教諭 尼寺イズミ 鈴木進也 宮前小教諭 和田理恵 東中教諭 齋木修二郎	7月24日(火) 7月27日(金) 8月3日(金) 9:00	教育センター
★初任者研修 施設体験研修	午前は異校種施設(保育園)での研修、午後は教育センターで「夏休み明けの指導」についての研修 指導者 教育センター指導主事	8月3日(金) 8:30 13:30	午前:市内保育園 午後:教育センター
心のふれあい相談員 研修会 ※②③はふれあい相談員 以外も参加可能です。	①ふれあい相談員のための研修会 ②SSW事例や教育センタークwestについて紹介 ③児童生徒への理解と支援を学ぶ研修会 指導者 ①②教育センター指導主事、教育相談員他 ③埼玉県スクールカウンセラー 美和健太郎 飯能市教育センタースーパーバイザー	8月8日(水) ①9:30 ②10:30 ③13:00	教育センター
一人一人を大切にする 支援を学ぶ研修会 ※校内研修としての参加も可能 です。電話で御連絡下さい。	通常学級における気になる児童生徒への支援について理解を深める研修会 指導者 東京学芸大学 教授 藤野 博	8月23日(木) 15:00	教育センター
★研究員合同研修会② ～主体的・対話的で深い 学びのための研修会～ ※研究員中間報告会は、 14:30～です。	新学習指導要領で重視されている主体的・対話的で深い学びの視点をあてた授業改善について学ぶ研修 ★授業実践研究員対象。リーダー研究員は必ず参加。 研究員以外の方も参加できます。 指導者 十文字学園女子大学 教授 富山哲也	8月28日(火) 15:30	教育センター

新学習指導要領実施に向けて(外国語教育)

新小学校学習指導要領「外国語科」の「読むこと」「書くこと」について

平成29年3月に新小学校学習指導要領が告示され、中学年から「聞くこと」「話すこと」を中心とした外国語活動を通して外国語に慣れ親しみ、高学年の外国語科で文字を「読むこと」「書くこと」で扱うことになりました。時折、「文字の扱いはどうしたらよいのか?」「どこまで小学校段階で行うのか?」といったご質問を受けます。そこで、今回は「読むこと」「書くこと」についての活動の目標について触れてみます。

新小学校指導要領外国語科の目標(1)の冒頭に、「外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造…」とあります。一方、新中学校学習指導要領外国語科の目標では「外国語の音声や語彙、表現、文法…」と記されており、文字の読み書きは、小学校外国語科でアルファベットを学習するということが分かります。ただ、中学校では全く触れないということではありませんので、生徒の状況に応じて行う必要はあります。

また、同じく小学校外国語科の目標(2)では、「読むこと」「書くこと」について、「音声で十分に慣れ親しんだ…」とあり、児童が一度も聞いたことがない、口にしたこともないような語句や表現を読んだり、書いたりすることは求められていません。児童が、これまでに何度も聞いたり話したりしている語句や表現を、細かく段階を踏んだ言語活動を通して、「読むこと」「書くこと」に慣れ親しませることが肝要です。そして、「聞くこと」や「話すこと」と同等の力をつけることが求められているわけではありませんので、この点についても十分に留意する必要があります。

【学習指導要領の内容構成の整理(小学校外国語科の「英語」の例)】

